

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	502 レンタサイクル事業						
予算科目	01-080401-20	自転車のみちづくり推進に要する経費				担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進
市長公約						係名	
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	全て委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画					事業期間	毎年度
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例					SDGs	03すべての人に健康と福祉を
							11住み続けられるまちづくりを
							13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民、来訪者					
目的	レンタサイクルの貸出をとおして、移動の利便性の向上を図り、また、つくば市中心市街地や筑波山麓地域、つくば霞ヶ浦りんりんロード沿線地域等のビジネスや地域振興に寄与すること。					
概要 (取組内容)	つくば駅及び筑波山口で自転車の貸出業務を実施する。 貸出しに当たり、申請書受理及び利用料金の徴収等を委託し、自転車の修理・点検、日別・月別利用台数調査を実施する。					

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	2,269	2,061	2,057	0	0	
	決算額	(千円)	2,000	1,762	1,742	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,000	-897	946	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	983	796	0	0
		その他	(千円)	0	1,676	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	684	681	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.10	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、チラシ等による周知
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	レンタサイクル利用台数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5,400.0	5,500.0	3,600.0	3,750.0	3,900.0	4,050.0
	実績	4,945.0	3,464.0	3,583.0	3,986.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば駅及び筑波山口での自転車の年度内貸出数					

2	指標名	レンタサイクル利用率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	30.0	32.5	25.0	26.0	27.0	28.0
	実績	25.0	23.8	23.7	23.1	0.0	0.0
	指標の概要	レンタサイクルの総台数に対する1日当たりの利用率					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	周知・PRを行い利用者数を増加させるとともに、シェアサイクル事業の実施に伴い利用動向を把握し、レンタサイクルのより効率的な運営に努めた。	
成果	つくばセンターで3,456台、筑波山口で530台の貸出実績となった。 新型コロナウイルス感染症の影響が出る以前の水準には達していないものの前年度より利用数は増加した。今後も社会情勢を見極め、適正な運営を図るとともに、筑波山麓に整備している自転車拠点での運用について検討する必要がある。	
課題	業務	令和3年度から事業開始したシェアサイクルとの移手段としての役割分担や、中長期的なレンタサイクルの位置づけや事業規模を検討する必要がある。
	組織、予算等	自転車の老朽化による入れ替えや自転車置き場の環境整備にコストがかかる。
改善目標	周知・PRにより利用者数を増加させていくとともに、シェアサイクル事業の利用動向を引き続き把握し中長期的な事業計画を検討していく体制を構築する。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	令和3年度と比較して、利用状況が上向きとなっていること、また、旧筑波東中学校に自転車拠点が出来ることで需要が見込める。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	503 広域レンタサイクル事業						
予算科目	01-080401-20	自転車のみちづくり推進に要する経費				担当部課 係名	都市計画部サイクルコミュニティ推進
市長公約						新規・継続	継続
戦略プラン						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	全て委託
						事業期間	毎年度
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画					SDGs	03すべての人に健康と福祉を
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車安全利用促進計画						11住み続けられるまちづくりを
							13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民、来訪者
目的	広域レンタサイクルの貸出により、市域をまたいだ広範囲の移動における利便性を向上させ、観光客や地元住民が地域を周遊する動機を誘引することで交流人口の拡大と地域経済の活性化等を図る。
概要 (取組内容)	茨城県と9市町から構成される、つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会の広域レンタサイクル部会において、乗り捨て可能な広域レンタサイクル事業を展開し、市域をまたいだ広範囲の移動手段を提供することで、交流人口の拡大と地域経済の活性化等を図る。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	985	985	985	985	985	
	決算額	(千円)	830	830	830	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	830	830	830	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	705	684	681	0	0	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.00	0.00
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、チラシ等での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	広域レンタサイクル利用者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,600.0	2,700.0	3,000.0	3,300.0	3,500.0	3,700.0
	実績	3,115.0	3,044.0	3,161.0	3,876.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会において広域レンタサイクルの新たな貸出場所として、旧筑波東中学校自転車拠点をご提案し、賛同を得た。	
成果	つくば霞ヶ浦りんりんロードのPRのためにつくば市各施設でサイクリングマップを設置するなどPRを行った。また、茨城県を中心に、沿線自治体等で構成されるつくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会において、無料体験チケットを配布するなど、広域レンタサイクル利用の推進を図った。	
課題	業務	広域レンタサイクルをより利用してもらうため、茨城県や沿線自治体と協力して広域サイクリングルートをご早急に策定し、利用促進を図る。
	組織、予算等	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会に働きかけ、つくば市内でより利便性の高い貸出場所を設定し、利用を推進する。
改善目標	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会において、県や隣接自治体と連携を密にし、広域サイクリングルートの早期策定を図る。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	567 自転車のまちづくり推進事業					
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費			担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進	
市長公約	62-3			係名		
戦略プラン	Ⅱ-5	2	1	サイクルモビリティマネジメント事業の推	新規・継続	継続
	Ⅱ-5	2	2	自転車が快適に利用できる環境整備	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例				SDGs	03すべての人に健康と福祉を
						11住み続けられるまちづくりを
						13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民、市内に在住・在勤・在学する者、来訪者等
目的	クルマから自転車への転換を推進する。
概要 (取組内容)	環境に優しく、健康増進にもつながる自転車を市内の重要な交通手段の一つとして位置づけ、つくば市自転車安全利用促進計画に基づき、自転車の安全で適正な利用を促しつつ、市内の自転車利用の向上を図るため、安全教育や走行環境の整備、自転車通勤の推進などの各種取組を行う。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	9,819	24,669	10,640	18,081	18,081	
	決算額	(千円)	0	25,949	13,404	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	9,876	13,404	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	13,320	0	0	0
		その他	(千円)	0	2,753	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,333	7,361	8,369	7,340	7,340	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	216.67	216.67	637.50	216.67	216.67
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	自転車施策のチラシ発行、HP掲載による市民周知、自転車イベント実施
企画・立案、計画	自転車のまちつくば推進委員会への市民委員参加、自転車イベント協力要請
実行	SNSページ「つくばサイクル」での市民紹介、自転車イベント実施
評価、検証	自転車のまちつくば推進委員会での市民委員による自転車施策検証

指標の推移

1	指標名	歩行者・自転車・自動車が共生できていると感じる割合 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	57.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.0
	実績	51.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-5-②)自動車から自転車への転換の推進) 自転車施策に関するアンケート調査(5年に1度)の歩行者、自転車、自動車の共生に関する意識(共生できている割合) ※R1年度に実施					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	職員間での情報共有や上席への報告を密に行い、業務の進捗や課題を共有し、室として業務にあたる事が出来るよう心がけた。	
成果	(仮称) つくば市自転車活用推進計画の策定を目的とし、自転車のまちつくば推進委員会を開催し、策定に向けて自転車による市内の試走を実施した。 自転車競技チーム「弱虫ペダルサイクリングチーム」と令和3年度に締結した連携協定に基づき、自転車利用促進イベントを開催し、約2,000人の動員を実現した。	
課題	業務	自転車活用推進計画の策定、自転車通勤支援策の検討など 多種多様な業務が多く、職員一人当たりにかかる負担が大きい。
	組織、予算等	自転車に係る多様な業務を抱え、専門的な知識を要する事務が多く、人員も少ないため業務遂行に無理が生じ、結果として計画性・実効性の薄い事業実施や予算計上が行われている。
改善目標	業務の適切な振り分けと実効性の高い事業計画を心掛ける。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	今年度整備し、次年度に開所する自転車拠点の運営や、自転車施策の方向性を定める自転車推進計画の策定、シェアサイクルの運営等、今年度事業を引き継ぐ内容の事業実施が必要なため。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	060 筑波東中跡地へのサイクリング拠点整備事業					
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費			担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進	
市長公約	62-1	88-2		係名		
戦略プラン	Ⅱ-5	2	2	自転車が快適に利用できる環境整備	新規・継続	新規
	Ⅱ-5	2	3	サイクリングを楽しむためのサービス環境	事業分類	自治事務（任意）
	Ⅱ-5	2	1	サイクルモビリティマネジメント事業の推	事業体制	一部委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	
					11住み続けられるまちづくりを	
					13気候変動に具体的な対策を	

事業の概要

対象	市民、来訪者等
目的	旧筑波東中跡地へサイクリング拠点を整備することで、市内外のサイクリストを誘客し地域振興を実現すると共に、市民の自転車利用の機運醸成を図ることで、車から自転車への転換を推進する。
概要 (取組内容)	ナショナルサイクルルートに指定されているつくば霞ヶ浦りんりんロードや、ヒルクライムを楽しむサイクリストで賑わう筑波山不動峠からほど近い旧筑波東中へサイクリング（自転車）拠点を整備することで、つくば市内を通過するのみであったサイクリストに滞留してもらい地域振興を実現する。また、サイクリストの増加により、市民の自転車に対する親和度が高くなることで、市民の自転車利用を後押しすることができる。更には、保有資産（廃校）の有効活用にも資する。

コストの推移

項目		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円) 0	2,915	234,439	10,000	10,000	
	決算額	(千円) 0	14,601	227,446	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 0	0	227,446	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	14,601	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 0	7,564	10,604	10,949	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.00	1.00	1.50	1.50	1.00
		正職員時間外勤務	(時間) 0.00	300.00	159.08	300.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	イベント実施によるPR、住民理解の促進
企画・立案、計画	なし
実行	なし
評価、検証	なし

指標の推移

1	指標名	サイクリング拠点への来訪者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	3,000.0	5,000.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和5年度中頃に完成予定のサイクリング拠点利用者数を集計					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	昨年度の設計を受け、工期内での工事実施、竣工が出来るように工事管理を行った。	
成果	令和4年7月に拠点整備工事、10月にBMXコース整備工事に着工し、令和5年3月に完成した。また、運営体制の整備にも取りかかり、令和5年度秋口の開所を目指して事務を進めた。	
課題	業務	本体工事に伴い、コースの外構や植栽管理、子ども用コースの整備など、開所までに必要な業務が多数あるため、取りこぼしなく事業を実施する必要がある。
	組織、予算等	運営体制の構築や運営準備等、人的リソースが足りなくなる可能性が高く、大きな負担がかかる。
改善目標	担当職員間での情報共有に加え、上席への報告を徹底し、関係者との適切な関係性を構築する等して適正な事務の執行に努める。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	令和4年度中に主要施設の整備は終了したが、拠点運営に必要な追加工事や運営体制の整備等、運営開始に向け継続して事業を実施する必要があるため。	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	044 シェアサイクル					
予算科目	01-080401-20 自転車のまちづくり推進に要する経費			担当部課	都市計画部サイクルコミュニティ推進	
市長公約	62-2			係名		
戦略プラン	II-5	2	3	サイクリングを楽しむためのサービス環境	新規・継続	新規
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市自転車安全利用促進計画				事業期間	単年度
根拠法令等	自転車活用推進法、つくば市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例				SDGs	03すべての人に健康と福祉を
						11住み続けられるまちづくりを
						13気候変動に具体的な対策を

事業の概要

対象	市民、市内に在住・在勤・在学する者、来訪者等
目的	移動手段としての自転車の利用促進及び移動の利便性向上のため、来訪者や在住者・在勤者の短距離移動手段としたサイクルシェアリングを実施する。
概要 (取組内容)	シェアサイクル実証実験委託事業の受託者を選定の上、利用料金・ステーション設置場所・システム等準備をおこない、実証実験事業を開始する。 事業開始後は、利用データの分析や、利用者の意見等を踏まえ、利便性向上を目指したステーションの移動等の改善を適宜実施する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	0	15,687	5,825	5,825	3,250	
	決算額	(千円)	0	11,090	5,390	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	4,990	2,937	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	5,023	2,453	0	0
		その他	(千円)	0	1,077	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,467	2,294	2,045	2,149	2,149	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	43.33	100.00	0.50	43.33	43.33
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	チラシ、HPによる周知
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	自転車のまちつくば推進委員会での評価

指標の推移

指標名	シェアサイクルの導入 (%)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
指標の概要	(戦略プランII-5-②自動車から自転車への転換の推進) 令和3年度に事業開始をする。					

2	指標名	1日当たりのシェアサイクル利用者数（人／日）					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	20.0	27.0	37.0	50.0
	実績	0.0	0.0	31.2	60.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名						
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	委託業者と定例会議を行い、課題を共有するとともに、サイクルステーションの増設や増車などを行い、利用者増加につなげた。	
成果	昨年度に引き続き、シェアサイクル事業実証実験を実施した。目標値としていた1日当たりの利用回数は平均で50回以上、多い月では70回に迫る月もあり、想定を大幅に超える利用を実現した。 また、利用者の増加に伴い、サイクルステーション2か所新設、1か所移設、1か所でのラック増設、自転車6台の追加設置を行った。	
課題	業務	利用者の増加に伴い、サイクルステーション増設の要望が増えているため、増設基準の整備や、適切な自転車再配置による満足度低下防止を図る必要がある。
	組織、予算等	実証実験終了後の本格運行に向けた実施体制の検討や、費用の試算が必要である。
改善目標	サイクルステーションの増設基準を策定し、実証実験終了後に向けた運用方針を決定する。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	